

# 放課後等デイサービス キッズボンド東郷 自己評価表

調査期間：令和6年2月8日～令和6年2月17日 回答職員数：8名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			十分は広さを確保しています 人数に応じて使用場所を分けたりしています
	②	職員の配置数は適切であるか	8			原則として、児童2.5人に対して1名の職員を配置しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			入口から全てバリアフリーになっています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			毎日受け入れ前MTを実施し、職員それぞれの意見を聞き利用児の把握をしています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			毎年評価表を配布し保護者とラインや電話で連絡を取り、ニーズに応じた業務改善を行っています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			HPに公開しています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	現時点では、第三者による外部評価はおこなっておりません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			本部研修、教室に顧問を招いて講習を定期的実施しています 市・町主催の研修にも積極的に参加しています
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			Vineland-IIを専門職員と実施し、利用児、保護者のニーズを取り入れ支援会議後スーパーバイズを受け支援計画を作成しています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			キッズボンドグループで、Vineland-IIやASISTを活用しています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			活動(レク)・行事の話し合いでは、案を持ち寄り意見交換しながら決定しています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			利用児の状況に合わせて、活動(レク)・行事を決定しています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			利用児の負担の無いようそれぞれ課題を決め設定しています
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			楽しく参加できるよう工夫しながら、利用児の状況に合わせて個別・集団活動ができるように計画しています
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			毎日MTを実施、その日の支援内容や利用児の様子を職員全員で周知しています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			個人記録に残し、職員それぞれがその日の利用児の様子を報告し、共有しながら次の支援に繋げています

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			些細なことも記録に残し、振り返りやケース検討に活用、支援改善に繋げています
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			モニタリング時以外にも、見直しが必要とされた場合には、連絡をとり計画の見直しをしています
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			制作・お出かけ・食育等を柱として、支援を行っています
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			児発管のほか、担当職員も一緒に参加し、情報共有しています
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			必要に応じて連絡を取り、適切に行っています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		現時点では、医療的ケアが必要な利用児はおりません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			関係機関との連携をとって、情報共有、相互理解に努めています
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			現時点では、卒業して移行する利用児はおりません
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			専門機関と連携し研修等にも参加、最新情報を取り入れています 公認心理師からの助言も受けています
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			8	現時点ではありません
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			8	情報を確認しながら、今後参加していきたいです
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			ライン交換して連絡が取りやすい環境を作ったり、面談を行ったりお互いに共通理解できるようにしています
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1		まだ十分ではないが、連絡帳・ライン・電話・送迎時を通してレスパイトケアを実施している
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時にしっかりと時間をとって説明しています
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			ラインや電話等で話を聞いて適切に対応しています
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8	感染症等で現在まだ実施できておりません

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			対応職員より直ぐに管理者・児発管に報告し、保護者に連絡を取り必要に応じて面談するなど速やか且つ適切な対応をしています
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月KB通信を発行し配布しています
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8			書類は鍵付き書庫で厳重に保管、通信の写真は同意を得てモザイクをかけています
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			状況によっては視覚化して、意思疎通を図っています あいまいな表現は使用しないようにしています
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		8		現時点では、実施しておりません
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			月一回訓練を行っています
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			月一回避難経路の確認や紙芝居等で訓練を行っています
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			定期的な研修の中で、テーマとして取り上げています
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			身体拘束について、利用児や保護者に説明し了承を得ています 運営規定にも記載されています
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		保護者に確認し、申告に基づいて対応しています 医師の指示書に基づいて対応が必要な児童はありません
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事業所内だけでなく、グループ全体で共有しています